

令和元年度相談役・役員20名各位

⑤ 委 員

令和 元年 8月 4日

逆瀬台小学校区まちづくり協議会
「ゆずり葉コミュニティ」
会長 石 谷 清 明
TEL 0797-20-5054

逆瀬台小学校区まちづくり協議会「ゆずり葉コミュニティ」

8月度 役員会

日 時：令和元年8月4日（日） 10：00～12：00

場 所：逆瀬台小学校内 「ゆずり葉コミュニティルーム」

《 議 題 》

1.報 告

- (1) 「コミュニティ協賛金」 (会計)
- (2) 「ゆずりは会」より「ゆずり葉祭り」について(別紙資料) (ゆずりは会)
- (3) 6/2(日)、「6月度定時役員会議事録」について (書記)
資料 1～3/14 頁
- (4) 5/ 8(水)、6/12「まちづくり協議会代表者交流会議事録」 報告 (会長)
資料 4～7/14 頁、資料 8～11/14 頁
- (5) 7/10(水)「まちづくり協議会代表者交流会議レジュメ」 報告 (会長)
資料 12～13 /14 頁
- (6) まちづくり協議会代表者交流会の活動 (会長)
資料 14 /14 頁
- (7) 10/1 付発行の「ゆずり葉だより」第97号について (事務局長)
引取り＝9/22(日)午後2時～午後3時
但し9/18 (水)に納品しますので、9/19(木))午後2時～午後3時引取り可能。

2.議 案

- (1) 「前回依頼したアンケート結果」について(別紙資料) (OM 大森さん)
7月6日(土)に主要メンバー打合せを行ったが、第2回目を8月21日(水)
15時からコミュニティ準備室で行います。案内書に従って出席してください。
- (2) 令和元年度「福祉ネットワーク会議」について(別紙資料) (社協 大関さん)
昨年開催と同様、ゆずり葉コミュニティ役員会議と同日開催するか別にするか。
- (3) ファミリーマート逆瀬台1丁目店 遊歩道改修工事について (別紙資料)
(宝塚市管財課、ファミリーマート)

3.フリートーク

- ・各自治会、管理組合からテーマ出しをして頂き、議論する。 (会長)

以 上

令和元年 6 月 2 日
逆瀬台小学校区まちづくり協議会
「ゆずり葉コミュニティ」
会長 石谷 清明
書記 浅田 憲哉

「令和元年 6 月度定時役員会」議事控え

日時 : 令和元年 6 月 2 日 (日) 10:00~11:30

場所 : ゆずり葉コミュニティールーム

出席者: 議決権者 石谷、中村、井籠、光村、大澤、大森、西澤、福田、
外山、梶浦、山本、沖田、柳瀬、遠藤、小泉、浅田

行政 沖元、山下
コンサル 大森所長

(合計 19 名)

- (1) 開会にあたり、石谷会長より、ご挨拶を頂く
- (2) ゆずり葉会様より役員ご挨拶
 - ・旧会長様より、従来への協力への感謝の言葉
 - ・今年のゆずり葉祭り開催に関して協力依頼
 - ・新会長ご挨拶 逆小出身、子供達の楽しみ、学校の思い出作りとして
 - ・ゆずり葉祭り部 今年もご協力宜しく願いたします
 - ・ゆずり葉まつり、10 月 19 日 (土) 11:00~14:00 開催いたします
- (3) 4 月度役員会議事録について説明
- (4) 2/13、3/13、5/8 まちづくり協議会代表者交流会の報告
 - ・安全マップの作成 ヒントになった
 - *3/13 ・まち協同士の情報連携の必要性
 - *5/8 ・地域でのまちづくり計画の見直しの報告
中身の充実の為、意見の収集を実施中
 - ・まちづくり協議会を条例化する計画に関して
 - ・6/12 の代表者交流会で説明がある

- ・取り組み、まち協とは何か、市民への理解を深める
 - ・市長の方針：まちづくり協議会を条例化して制度化する
 - ・促進委員会からの提言
- (5) 若手職員の行事参加について
- (6) 「広報たからづか」各まち協団体の活動内容の掲載について
- ・3か月毎に20のまち協を紹介する、全部終わるまで3年くらいかかる
 - ・まずは光明から、武庫川左岸、右岸交互に紹介の予定
- (7) (8) スポーツクラブ21ひょうご 強化事業、地域力強化事業補助金について
- ・地域力の強化募集、兵庫県が募集、まち協単位で応募、補助金がでる
 - ・2019年から21年 3年間 100万円補助 備品等購入の検討のお願い
- (9) ゆずり葉だより 夏 96号にについて
- ・6/23日配布を予定していますが、下記も可能です
 - ・6/19日(木)に納品、6/20(木) 6/23日(日) 6/25日(火)
- 14時～15時に各自治会単位で取りに来てください

2. 議案

- (1) コミュニティー協賛金について 井篋相談役より説明
- ・年間11万円、広告料20万円 市役所+活動資金
 - ・会則の6条3項 自治会より、戸数×30円の協賛金をコミュニティに支払い
 - ・8月の役員会までに、ゆずり葉コミュニティ石谷の口座に振り込んでください
- (2) 令和元年、活動登録助成金決定書配布について
- ・23のクラブ、教室、サロン、活動についてコミュニティより、助成仮払いは基本的にありません、領収書で精算いたします。
- 最後は令和2年1月まで、支払い時期は令和2年初頭、領収書の宛先は「逆瀬台小学校区まちづくり協議会」としてください、譲っても、「ゆずり葉コミュニティ」までですかね。領収書の原本を出してください。
- 相談役より 自治会長がしっかり事業団体と協力して、管理を徹底してください
いいかげんな管理をすると、いい加減な領収書しか出てこない。
- ・従来は仮払い可能にしていたが、仮払いが無くなったので補助金の入金時期にもよるが、7月1日以降ではないかと考えている。
 - ・従来どおり、仮払いを希望する自治会もあるが、現実問題として、コミュニティにお金が無く、処理できないことを理解して欲しい。
- 石谷会長 仮払いを希望される場合は方法論も含め、検討したい。

15頁 「スポーツクラブ21ひょうご強化事業」について、中村施設委員長より説明
カタログよりの現品支給となる、ゆずり葉コミュニティーの活力、地域強化事業です、
県主催

物品でカタログから100万円分もらえます、6月末までに候補を提出、ゆずり葉ではテ
ントの要望がある、いろいろなイベントで活用できる。

3. アンケートの説明 石谷会長より

まちづくり計画のまとめ、高齢化率高い、45%の現状。

住みよい地域へ、それぞれの自治会、各団体へアンケートしたい

回収は6/23まで、回収箱、石谷会長ポスト、QRつきでスマホでの回答が可能

(OM コンサルより説明)

- ・ ゆずり葉は充実した生活環境となっている
- ・ 皆さんの声を聞きながら活動に生かしてゆく
- ・ スマホから QR コードで回答できる、若い人も回答しやすい

(石谷会長より)

- ・ この街をこうしたいという思いを出して欲しい
- ・ 現実性の高いもの
- ・ 扇の骨が、自治会、団体、面がコミュニティーと考えている
- ・ 7/3にアンケートの説明会を実施したい
- ・ 今回の対象は、自治会、団体、民生委員さん、コミュニティー役員
- ・ 今後、拡大も検討したい、推薦もありがたい、防災や各種団体も拡大したい

(石谷会長より、連絡事項)

- ・ 6/7 民生児童委員より、防災学習の連絡有り、総合福祉センター 13:30 より
仏大の後藤先生の講演会がある。
- ・ 逆瀬台の三井住友 BK の ATM が7月末で撤去される。(決定事項)
署名運動しようかという人もいるが、不便になる。

(自治会長より)

- ・ 領収書の記入方法質問有り

(石谷会長より)

- ・ 出来ればレシートではなく、手書き、但し書き付き、市が厳しく管理するため対応
お願いします

(市より)

- ・ 挨拶、今後とも宜しくお願いします

以上

宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和元年度・第1回）議事概要

日 時 令和元年5月8日（水）14:00～16:00

場 所 市役所3階 3-3会議室

出席者 仁川まちづくり協議会 綿 昭人会長
宝塚市高司小学校区まちづくり協議会 平石 美佐子会長
宝塚市光明地域まちづくり協議会 田村 幸雄会長
宝塚市末成小学校地域まちづくり協議会 加藤 富三会長
宝塚市西山まちづくり協議会 久保田 洋一会長
まちづくり協議会コミュニティ末広 豊田 茂男代表
宝塚第一小学校区まちづくり協議会 中谷 修会長
逆瀬台小学校区まちづくり協議会 石谷 清明会長
宝塚市すみれガ丘小学校区まちづくり協議会 川上 操代表
宝塚小学校区まちづくり協議会 喜多 毅会長
売布小学校区まちづくり協議会 上田 紘夫会長
小浜小学校区まちづくり協議会 藤本 真砂子会長
宝塚市美座地域まちづくり協議会 梅村 諭代表
安倉地区まちづくり協議会 岡本 康夫会長
宝塚市長尾地区まちづくり協議会 久保田 久男会長
中山台コミュニティ 畑中 康治会長
宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会 松原 孝彦会長
宝塚市西谷地区まちづくり協議会 小中 和正会長
市民交流部 古家部長、上田室長、新城課長
市民協働推進課 吉岡課長、山田係長 他
関西総合研究所 宮本 他
OM環境計画研究所 大森 他
宝塚NPOセンター 馬越
傍聴7人

議事概要（要旨）

1 人事異動に伴う職員の配置について

市民協働推進課より、配布資料に基づき、本年度の市民協働推進課の職員体制、地域自治推進担当次長の職員体制などについて説明した。

2 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（平成30年度・第11回）議事概要の確認

各まちづくり協議会代表者により、宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（平成30年度・第11回）議事概要の確認が行われ、修正意見があり、修正後のホームページへの公開が承認された。

3 地域ごとのまちづくり計画の見直しについて

(1) 計画の取組状況・予定等の報告

【小浜】

- ① 3月及び4月でアンケートをまとめ、5/25に検討を開始する。

【宝小】

- ① まとめの工程に入る段階である。

【すえなり】

- ① 4/20に第2分科会を開催。前回は、残すもの又は消すものという議論をしたが、今回は、新たに付け加えるものについて議論を行った。次回は6/22の予定。
- ② 第1分科会については5/11に開催予定。前回の会議では各地域における危険個所を地図上に描き入れることとなったため、これを持ち寄り皆で共有する。また、交通安全について、スピードが出ている車を減速させる方策についてどのようなものがあるかについて各地の事例を基に検討会・研修会を行う。

【中山台】

- ① 3月上旬にアンケートをまとめた。その結果、従来のまちづくりの方向性とあまり変わらないと確認できた。
- ② 3月と4月は、前提の一致という意味で、現状の計画の読み合わせをした。その結果、5月以降は5つほどのグループに分かれ、9月までに具体的な取り組みの内容を固めていきたい。

【すみれ】

- ① アンケート結果を全戸配布した。アンケート結果の中で、小学生及び中学生に特徴があり、半数以上がこのまちが好きで住みやすいという回答である一方、「将来住みたいか」という問いに対しては「どちらとも言えない」が半数以上であった。子どもたちの偽らざる心境が出ていると感じた。
- ② 計画はまとめの段階に入っている。10月末までに仮のまちづくり計画を出し、来年は本格的にまとめていきたい。

【西山】

- ① 4/28に第7回の策定委員会が終了し、目次案で12ページのものを基に話し合いを行った。この結果を基に5/22のコミュニティの総会で簡単な報告を行う予定。
- ② 次回の第8回の策定委員会は6/23を予定しており、そこで目次案を進化できればと思っている。

【売布】

- ① 5/12の総会以降に新メンバーによる検討会を実施予定。50代、60代の方も含めたメンバー構成にしたいと思っている。
- ② 6月から月1回、計5回程度、計画づくりワークショップの実施をしていく。その結果を踏まえて、今後、進めていく。

【光明】

- ① 3月末でアンケートの募集を締め切った。回収率は10%程度。まちづくり計画を見直すということの周知はできたが、反応が少なかった。
- ② 6月より、新年度1回目の会議を実施予定。

【ゆずり葉】

- ① 4/20の総会で、まちづくり計画の見直し後の一覧表を議案書につけ、報告を行った。また、その内容については、市民の方に対しても「ゆずり葉だより」などで周知している。
- ② 偶数月の第1日曜日に役員会が開催されており、今後もその役員会の中でまちづくり計画の内容について話し合っていく。

【長尾】

- ① 4/16に検討会を実施。以前に検討してきた項目に新しい項目を加えた。項目としては、「1 自然環境」「2 産業歴史」「3 福祉健康」「4 青少年人権」「5 防災防犯」の5つ。次回は5/13に実施予定。
- ② 9月までには完成させる予定。

【一小】

- ① 3/23の役員会で、役員と評議員に対し、まちづくり計画の意向把握調査結果を説明した。
- ② 4/13に、各部会として従来からの継続テーマと今季のまちづくり計画に基づいたテーマの設定を行った。

- ③ まちづくり計画プロジェクトチームが中心となり、今年度の活動スケジュールを決定した。

【末広】

- ① まとめるためには若い人の意見が重要であるということを再認識した。また、事業者の意向について把握できていないため、この点についても把握できるようにしていくこととなった。
- ② 現実を重視し過ぎた結果、次はどうするのかという議論が抜けていることを感じている。各段階でこういうことをやっていこうという結論が今のところ出ていない。

【ひばり】

- ① 3/23にアンケート調査のまとめを行った。その際、各部会ごとに最低1回程度、内容を検討することが決まった。次回は5/25であり、その際、内容検討のまとめを行う方向性になる予定。

【高司】

- ① 部会と基本目標とを結び付け、基本目標ごとにまとめられた詳細な内容をもう一度見直していく。

【仁川】

- ① 3月の役員会にて基本目標の1つである防災について話し合いを行ったが、地域によって状況が異なるため、取りまとめるのに苦労している。検討結果を出し、6月以降本格的に進めていく予定。

【西谷】

- ① 5/25の総会にて中間報告を行い、色んな意見を聞いた上で修正をしていく。
- ② 時間を要する計画内容の場合、本当にできるのか、上滑りした計画となっていないかという点を検討していかなければならないと考えている。

【安倉】

- ① 地域のアンケートは終了し、現在、事業所向けアンケートについて、手分けをしながら事業所訪問という形で行っている。

【美座】

- ① 3月にアンケート調査が終了し、結果もまとまった。
- ② 地域住民の意見をより知るため、5月から6月にかけて、子育て世代や高齢者を中心とする2つのグループに分けて、座談会のようなものを実施すべきだと考えている。
- ③ 防災に関すること、ネットワーク会議を活用して話し合い、まとめていきたい。
- (2) 意見交換
特になし。

4 まちづくり協議会を条例で位置付ける取組について

市民協働推進課より、宝塚市協働のまちづくり促進委員会において審議をしている新たな条例素案及び素案作成の経緯等について、令和元年度6月に開催される代表者交流会にて説明及び意見交換をしたい旨お知らせした。

5 地域活動きずな研修について

市民協働推進課より、配布資料に基づき、平成30年度「地域活動きずな研修」の研修受講者評価や感想の内容及びまちづくり協議会へのアンケート集計結果等について報告した。また、令和元年度「地域活動きずな研修」の概要についてお知らせした。

6 「広報たからづか」への各地域でのまちづくり活動の紹介記事の掲載について

市民協働推進課より、配布資料に基づき、市で発行している「広報たからづか」に各地域のまちづくり活動を紹介する記事を定期的に掲載する旨お知らせした。

7 会計担当者会の実施及び事前アンケートのお願いについて

市民協働推進課より、配布資料に基づき、まちづくり協議会会計事務の円滑な執行と負担

の軽減を図るため、まちづくり協議会会計担当者会を開催する旨お知らせした。また、同会を開催するにあたり、事前アンケートにご協力いただきたい旨お願いした。

【意見概要】

- ① 出席する会計担当は1名でもよいのか。
→市：1名でもよい。
- ② 候補日がどれもダメだという場合は別日に設定されることもあるのか。
→市：会計担当者会でのご意見等は情報共有させていただく。また、再度開催する必要があるのか、定期的な開催が必要となるのかについても、一度会計担当者会を実施した上で、改めてご意見いただけたらと思う。
- ③ 開催候補日に別々に参加してもいいのか。
→市：開催候補日すべてで開催するのではなく、開催候補日のうち1つの開催日時で開催する。

8 宝塚市安全・安心カメラ（防犯カメラ）設置のご報告について

防犯交通安全課より、配布資料に基づき、同カメラ設置について報告した。

【意見概要】

- ① 設置箇所はどういう基準で決められたのか。
→市：宝塚警察署と協議の上、逃走ルートや公共性の高い場所に先行して設置した。7～8割程度は通学路と重複していると考えている。
- ② 197台設置されているということだが、行政として安心安全なまちづくりを行う中で、極端な言い方をすると「後は補助金が出るので勝手に設置してください」という姿勢はいかがなものか。
→市：今年度も33台を設置し、最終的には230台となる。市としては最小限度の費用で最大の効果を得られるような形で台数を精査した。また、市としては防犯カメラだけでなく、下校時間に合わせた青色パトロールなどの取組も行っている。
- ③ 抑止力の観点での設置を考えてほしい。

9 市民協働推進課からのお知らせ

下記(1)～(7)について、資料を用いるなどして周知した。

(1) FM宝塚出演予定

令和元年6月（出演日調整中） 宝塚市良元地区まちづくり協議会

令和元年6月4日（火） 宝塚市光明地域まちづくり協議会

(2) 市民と市長のテーブルトークについて

(3) 市民活動促進支援事業について

(4) 平成31年度（2019年度）まちづくり協議会代表者の個人情報の提供依頼について

(5) 部会活動への市職員の参加について

(6) 兵庫県「県民交流広場を対象とした地域力の強化事業募集案内」について

(7) 兵庫県「地域相互見守りモデル事業（地域となり組）のご案内」について

10 その他

- ・まちづくり協議会の代表者の方から、「県民交流広場を対象とした地域力の強化事業募集案内」記載の補助事業について申請をぜひ検討すべきである旨、情報共有がなされた。

11 今後の日程

次回日時：令和元年（2019年）6月12日（水）14：00～16：00

場 所：市役所3階 3-3会議室

宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和元年度・第2回）議事概要

日 時 令和元年 6 月 12 日（水）14：00～16：00

場 所 市役所 3 階 3-3 会議室

出席者 仁川まちづくり協議会 綿 昭人会長
宝塚市高司小学校区まちづくり協議会 平石 美佐子会長
宝塚市良元地区まちづくり協議会 中 義昭会長
宝塚市光明地域まちづくり協議会 田村 幸雄会長
宝塚市末成小学校地域まちづくり協議会 加藤 富三会長
宝塚市西山まちづくり協議会 久保田 洋一会長
まちづくり協議会コミュニティ末広 豊田 茂男代表
宝塚第一小学校区まちづくり協議会 （代理）喜多河 恭子地域交流部会会長
逆瀬台小学校区まちづくり協議会 石谷 清明会長
宝塚市すみれガ丘小学校区まちづくり協議会 川上 操代表
宝塚小学校区まちづくり協議会 喜多 毅会長
売布小学校区まちづくり協議会 （代理）笹田 光治副会長
小浜小学校区まちづくり協議会 藤本 真砂子会長
宝塚市美座地域まちづくり協議会 （代理）糸瀬 豊光副代表
安倉地区まちづくり協議会 岡本 康夫会長
宝塚市長尾地区まちづくり協議会 久保田 久男会長
中山台コミュニティ 畑中 康治会長
宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会 松原 孝彦会長
宝塚市西谷地区まちづくり協議会 二井 久和会長
宝塚市協働のまちづくり促進委員会
飯室 裕文委員、中山 光子委員、光村 正生委員
市民交流部 古家部長、上田室長、新城課長
市民協働推進課 吉岡課長、山田係長 他
健康推進課 田中課長、岸本係長
関西総合研究所 宮本 他
OM環境計画研究所 大森 他
宝塚NPOセンター 馬越
傍聴 10 人

議事概要（要旨）

- 1 新座長・副座長挨拶
新座長・副座長より、就任の挨拶を行った。
- 2 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和元年度・第1回）議事概要の確認
各まちづくり協議会代表者により、宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和元年度・第1回）議事概要の確認が行われ、ホームページへの公開が承認された。
- 3 令和元年度まちづくり協議会代表者交流会の活動について
座長より、配布資料に基づき、議事の重点項目等及びワークショップの実施について提案を行った。以下の項目について、意見等があった。
＜宝塚コミュニティ・スクールについて＞
・現在、すべての学校で立ち上がっているわけではない。市内で状況が様々であり、議論

するには時期尚早ではないか。

→「宝塚コミュニティ・スクール」について、議事の重点項目等にするかどうかは、座長・副座長及び市民協働推進課で協議し、検討することとした。

4 地域ごとのまちづくり計画の見直しについて

(1) 5月から6月にかけては総会時期であり、進捗状況の変化は少ないと思われるため、この場で特に報告されたいことがある方のみ報告していただいた。

概要については、以下のとおり。

【売布】

- ① 6/1に第1回の検討会議を開催した。まちづくり協議会の役員だけでなく、大学生からお年寄りまで、地域に住まわれている人々がメンバーになっている。第1回検討会議では、具体的な活動についても落とし込みを行った。第2回は、7月を予定している。

【良元】

- ① 基本目標の設定が終わり、計画を作りこんでいく段階に来ている。
- ② ワークショップを2つ考えている。その内の1つとして、アトム110番の制度をより活用していけるようワークショップを行う。6/28に実施予定。

【ゆずり葉】

- ① まちづくり計画は大体まとまっている。今後は、「見守りと福祉」「居場所づくり」の内容について、もう少し深堀していこうとする段階。地域の関係者等へ向けてアンケートを実施し、その結果をもとに年3回のワークショップを行う予定。

(2) 今後のスケジュール

配布資料に基づき説明。

(3) まちづくり計画書(完成版)の印刷について

市民協働推進課より、まちづくり計画書(完成版)の印刷について、令和2年度に一定部数印刷後、各地域へお配りする旨報告を行った。部数については、予算の関係等もあるため、未定であるが、決定次第ご連絡を行うこと、また、ポータルサイトにおいて掲載予定である旨説明を行った。

5 まちづくり協議会を条例で位置付ける取組について

宝塚市協働のまちづくり促進委員会委員及び市民協働推進課より、配布資料に基づき、宝塚市協働のまちづくり促進委員会において審議をしている新たな条例素案について説明を行った。

説明後、以下のとおり、意見等があった。

【意見概要】

- ① 素案第7条にある「透明性を持ち、民主的で開かれた運営を行う」とあるが、この部分を具体的に解説するようなものが必要ではないか。
→市：平成29年5月に策定した「宝塚市まちづくり協議会ガイドライン」で運営に大切な4つのポイントが記載されている。こちらを参考にしていきたい。
- ② 素案第4条「まちづくりの推進」が記載されることによってどう変わるのか。
→市：新たな補助金や制度を設けるということではないが、現在ある補助金制度を有効に活用し、必要があれば、よりよい形に変えていきたいと考えている。
- ③ 素案第4条2にて「その活動に要する費用の助成その他の財政支援を行うことができる」とあるが、今までは条例でこのような規定はなかったのか。
→市：市の要綱や取扱規則にて基準を定めていた。
- ④ 素案第7条にある「透明性を持ち、民主的で開かれた運営を行う」とあるが、今後、二院制について明文化する予定はあるのか。
→市：必ずしも「二院制」をとることが民主的な運営になるということではなく、

「二院制」を取らずとも民主的な運営をしているところもある。

- ⑤ 素案第5条に「自治会を中核」とあるが、まちづくり協議会は何をするのか。
→市：自治会だけでは対応が難しい広域的な課題に対処するためまちづくり協議会が組織化されている。
- ⑥ 自治会は条例化されずにまちづくり協議会だけ条例化されるのは不公平ではないか。
→市：まちづくり協議会は、市が地域に呼びかけて作っていただいた組織であるにもかかわらず、これまで根拠規定がなかった。自治会は、以前から自主的に活動されている団体であるため、条例で規定することになじまないと考えている。
- ⑦ 自治会の組織率が低い地域にとっては、「自治会が中核」という文言に違和感がある。地域全体でまちづくりをしていることの意識付けの広報も必要ではないか。
→市：まちづくり協議会の認知度が低いのは課題であるため、条例策定を進める中で、自治会の役割やまちづくりの協議会の役割をより周知していきたい。また、市内の自治会加入率が低いところにとっては、「中核」と言われても違和感があると思う。ただ、市民にとって、一番身近な住民組織は「自治会」ということから「中核」とさせていただいている。
- ⑧ 「地域の課題についてまちづくり協議会がすべて引き受ける」ということはなく、自治会の存在がないと成立しない。自治会の重要性は理解した上で、「協働でやろう」という条例素案であるということを皆が理解しないといけない。
- ⑨ 全市民が構成員というのはいいいことだと思うが、実際にまちづくり協議会の活動に参加していない自治会への対応を市としてどうするのか。「条例は市が作る法律」とのことであるが、法律ということはこれに対する責任がある。市民が理解できるのかというところがポイントだと思う。
- ⑩ 今回の条例策定は、市民一人ひとりに理解してもらう過程の中で市民がまちづくりに参加するチャンスであると考えられる。
- ⑪ 形だけの条例にならないよう、市民が理解でき、まちづくりに協力できるような条例にしてほしい。
→市：市民の皆様にしっかり理解いただき、活きる条例となるよう、職員も肝に銘じて取り組んでいく。

6 宝塚市健康づくり推進員制度及び推進員の推薦依頼について

健康推進課より、配布資料に基づき、宝塚市健康づくり推進員制度及び推進員の推薦依頼について説明を行った。

7 市民協働推進課からのお知らせ

下記(1)～(8)について、資料を用いるなどして周知した。

- (1) 新年度まちづくり協議会推薦委員について
- ・宝塚市総合計画審議会委員 宝塚第一小学校区まちづくり協議会
 - ・障害者週間記念事業実行委員 中山台コミュニティ
 - ・宝塚市奨学生選考委員会委員 宝塚市長尾地区まちづくり協議会
 - ・「第15回宝塚ハーフマラソン大会」実行委員 宝塚市光明地域まちづくり協議会
- (2) FM宝塚出演予定
- 令和元年7月2日(火) まちづくり協議会コミュニティ末広
 - 令和元年7月10日(水) 宝塚市末成小学校地域まちづくり協議会
 - 令和元年7月12日(金) 宝塚市良元地区まちづくり協議会
- (3) 市民と市長のテーブルトークについて
- (4) まちづくり協議会会計担当者会の日程等について
- (5) 地域活動きずな研修「令和元年度若手職員行事参加調整表」について
- (6) 市民活動促進支援事業について
- (7) ふれあいトーク(出前講座)について

(8) 兵庫県「2019 年度県民まちなみ緑化事業」について

8 その他

9 今後の日程

次回日時：令和元年（2019 年）7 月 10 日（水）14：00～16：00

場 所：市役所 3 階 3-3 会議室

令和元年度 第3回まちづくり協議会代表者交流会

日時：令和元年（2019年）7月10日（水）14時00分～16時00分

場所：市役所3階 3-3会議室

1. 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和元年度・第2回）議事概要の確認
(3分)
2. 令和元年度まちづくり協議会代表者交流会の活動について（15分）
3. 地域ごとのまちづくり計画の見直しについて（55分）
 - (1) 代表者の皆様から、地域ごとのまちづくり計画の見直しに関する取組状況・今後の予定、良かったこと、困っていることなどについて、ご報告していただきます
(1人×2分)
 - (2) 意見交換（10分）
 - (3) 地域ごとのまちづくり計画見直し情報共有会議について（5分）

統一フォーマットで作成した地域ごとのまちづくり計画（令和元年8月時点）の提出をお願いいたします。

提出期限：令和元年（2019年）9月4日（水）

提出方法：コンサルタント（関西総合研究所・OM環境計画研究所）からデータで市民協働推進課へ提出
4. J:COM「デイリーニュース」へのご出演について（市民協働推進課）（10分）
5. 夜間・休日の学校への電話について（職員課）（5分）
6. アトム110番連絡所の取組について（青少年センター）（5分）
7. 宝塚サマーフェスタ2019花火打上演出について（観光企画課）（5分）
8. 社会福祉協議会会員募集のご協力等について（社会福祉協議会）（5分）
9. 市民協働推進課からのお知らせ（10分）
 - (1) まちづくり協議会会計担当者会について
 - (2) 新年度まちづくり協議会推薦委員について
宝塚市パブリック・コメント審議会委員 逆瀬台小学校区まちづくり協議会

(3) FM宝塚出演予定

令和元年8月9日(金) 宝塚市西山まちづくり協議会

令和元年8月26日(月) 逆瀬台小学校区まちづくり協議会

(4) 市民と市長のテーブルトークについて

(5) 市民活動促進支援事業について

(6) 宝塚市きずなの家事業の募集について

(7) 兵庫県「地域相互見守りモデル事業(地域となり組)のご案内[2次募集]」について

10. その他

11. 今後の日程

次回日時: 令和元年(2019年)9月11日(水) 14:00~16:00

場 所: 未定

《配布資料A》

- ・宝塚市まちづくり協議会代表者交流会(令和元年度・第2回)議事概要
- ・令和元年度まちづくり協議会代表者交流会の活動について(案)
- ・J:COM「デイリーニュース」へのご出演について
- ・宝塚市きずなの家事業の募集について
- ・令和元年度(2019年度)代表者交流会日程

《配布資料B》

- ・夜間・休日の学校への電話について
- ・アトム110番連絡所の取組について
- ・宝塚サマーフェスタ2019花火打上演出について
- ・社会福祉協議会会員募集のご協力について
- ・いっしょに食べよう!いっしょに遊ぼう!たからづかみんなの食堂
- ・ここで知り合う!タカラヅカつながり会議
- ・地域相互見守りモデル事業(地域となり組)のご案内[2次募集]

令和元年度まちづくり協議会代表者交流会の活動について（案）

1 議事の重点項目等

- (1) 地域ごとのまちづくり計画見直し
 - ① 開催時期
毎回実施（昨年度と同じ）
 - ② 開催内容
各まちづくり協議会の計画見直し進捗状況報告、意見交換など
- (2) 宝塚コミュニティ・スクール
 - ① 開催時期
年2回（9月、2月または3月）実施（昨年度と同程度）
 - ② 開催内容
学校教育課から各学校の取組状況報告、意見交換など
- (3) まちづくり協議会の条例化
 - ① 開催時期
年数回実施
 - ② 開催内容
取組状況説明、意見交換など

2 ワークショップ等の実施

(1) まちづくり協議会会計担当者会

目的：まちづくり協議会会計事務の円滑な執行と負担の軽減を図るため。

時期：令和元年（2019年）7月7日 13：30～15：00

場所：市役所 3階 大会議室

参加者：会計担当者など各まちづくり協議会から2名程度（全40名程度）

内容：市民協働推進課より補助金内容の説明後、意見交換・情報共有を実施

(2) 地域ごとのまちづくり計画見直し情報共有会議

時期：令和元年（2019年）10月の代表者交流会（10/9（水）14：00～16：00）

場所：市役所 3階 大会議室

参加者：まちづくり計画見直しに携わる方など各まちづくり協議会から2名程度、地域自治推進担当次長、コンサルタント、政策推進課、社会福祉協議会

内容：各まちづくり協議会の計画を統一フォーマットで作成し、報告を行うとともに、他のまちづくり協議会と連携が必要な取組など、まちづくり計画見直しについて情報共有及び意見交換を行う

※9月の代表者交流会にて、統一フォーマットで作成した各まちづくり協議会の計画を共有する。